

# 静岡市の都市ビジョンと財政状況



平成 25 年 10 月  
静岡市財政局財政部財政課  
<http://www.city.shizuoka.jp/>

# 目次

## 第1部 静岡市の都市ビジョン

### プロフィール

広大な市域と温暖な気候(面積、気候) .....	1
東西交通の要所(交通、人口) .....	2
広域な都市圏の中心(静岡大都市圏及び商圏人口) .....	3
バランスのとれた産業の集積(産業構造、商業の集積) .....	4
地域に根づく企業(市内に立地する主な企業) .....	5

### 静岡市の都市ビジョン

#### 「鳥の眼」ビジョン

「求心力が強く、世界中から人が集まるまち」

戦略的なM I C Eの推進 .....	7
静岡プレゼンスの強化 .....	8

#### 「虫の眼」ビジョン

「災害に強く、安心・安全に人が暮らせるまち」

防災機能の強化 .....	10
子育て・教育環境の整備、 快適な生活環境の保全・整備、セーフティネットの整備 .....	11

#### 「都市ビジョン」を支える基盤整備

道路網の整備 .....	12
3つの都心と地域拠点の整備 .....	13

### 行財政改革の推進

行財政改革推進大綱実施計画 .....	14
新たな行財政改革の推進 .....	15

## 第2部 静岡市の財政状況

### 予算

財政規模 .....	16
予算の概要(一般会計) .....	17

### 決算

決算の概要(普通会計) .....	19
決算の推移(普通会計) .....	21
企業会計への繰出金の推移 .....	23
財政指標・健全化判断比率の状況 .....	24
財政指標・健全化判断比率の推移 .....	25
基金残高の状況 .....	26

### 市債の状況

市債発行の推移(全会計) .....	27
市債発行の推移(普通会計) .....	28
公債費の推移(普通会計) .....	29
市債残高の推移(普通会計) .....	30
プライマリーバランスの推移(普通会計) .....	31

### 今後の見通し

財政の中期見通し .....	32
市債発行額、公債費の見込み .....	34
市債残高の見込み(普通会計) .....	35
格付け .....	36

# プロフィール ～ 広大な市域と温暖な気候 ～

## 面積

全国市区町村で6番目、  
政令指定都市では2番目の広さ

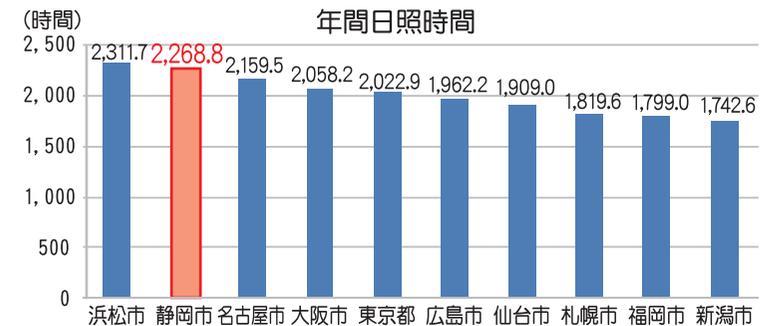
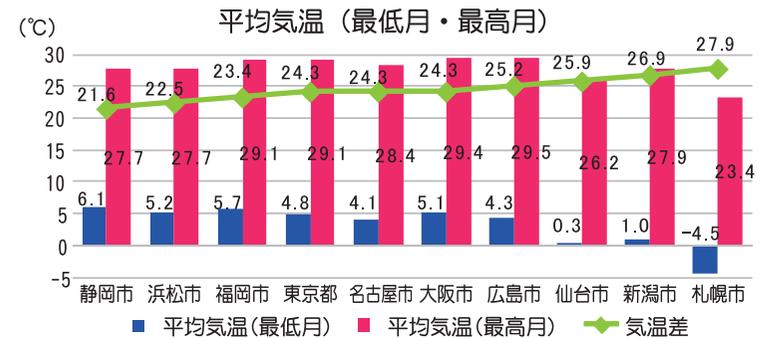
- 市域面積 1,411.93km<sup>2</sup>
- 都市計画区域面積 234.68km<sup>2</sup>



## 気候(平成24年)

温暖な海洋性気候、豊富な日照量

- 年間平均気温 16.6℃
- 年間の平均気温差 21.6℃  
・・・政令市中、平均気温の最低・最高月の気温差が最小
- 年間日照時間 2,268.8時間・・・政令市中第2位
- 年間雪日数 1日・・・政令市中最少



出典：気象庁「気象統計情報」

# プロフィール ～ 東西交通の要所 ～

## 交通

### 優位なアクセス環境

- 東海道新幹線
- 清水港(国際拠点港湾)、富士山静岡空港
- 東名高速道路、**新東名高速道路(平成24年4月県内区間開通)**

### 更なる充実

- 中部横断自動車道(新清水JCT-富沢IC間平成29年度開通予定)  
※平成25年7月1日時点 着手延長率 89.4%



## 人口

人口 **719,523人**

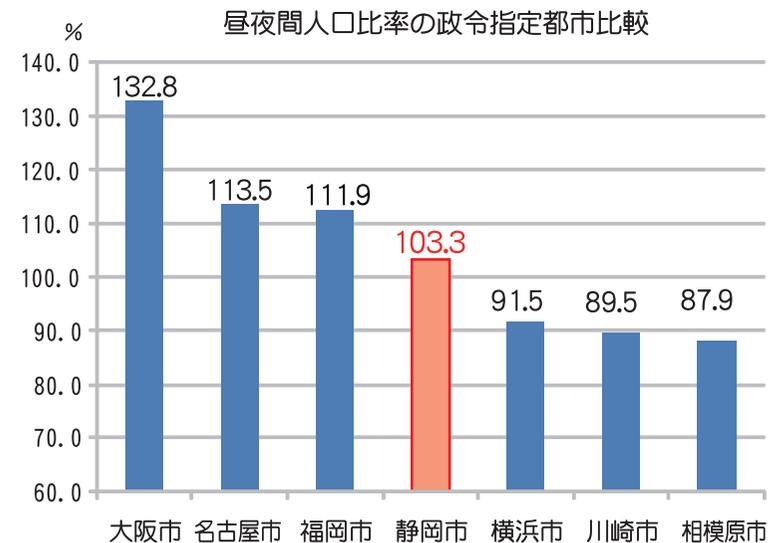
(住民基本台帳人口(日本人+外国人))

※平成25年8月末日現在

昼夜間人口比率 **103.3**

(政令指定都市中第7位)

※総務省「国勢調査」(平成22年度)



# プロフィール ～ 広域な都市圏の中心 ～

## 静岡大都市圏及び商圏人口

**大都市圏人口 約143万人**  
**商圏人口 約158万人**

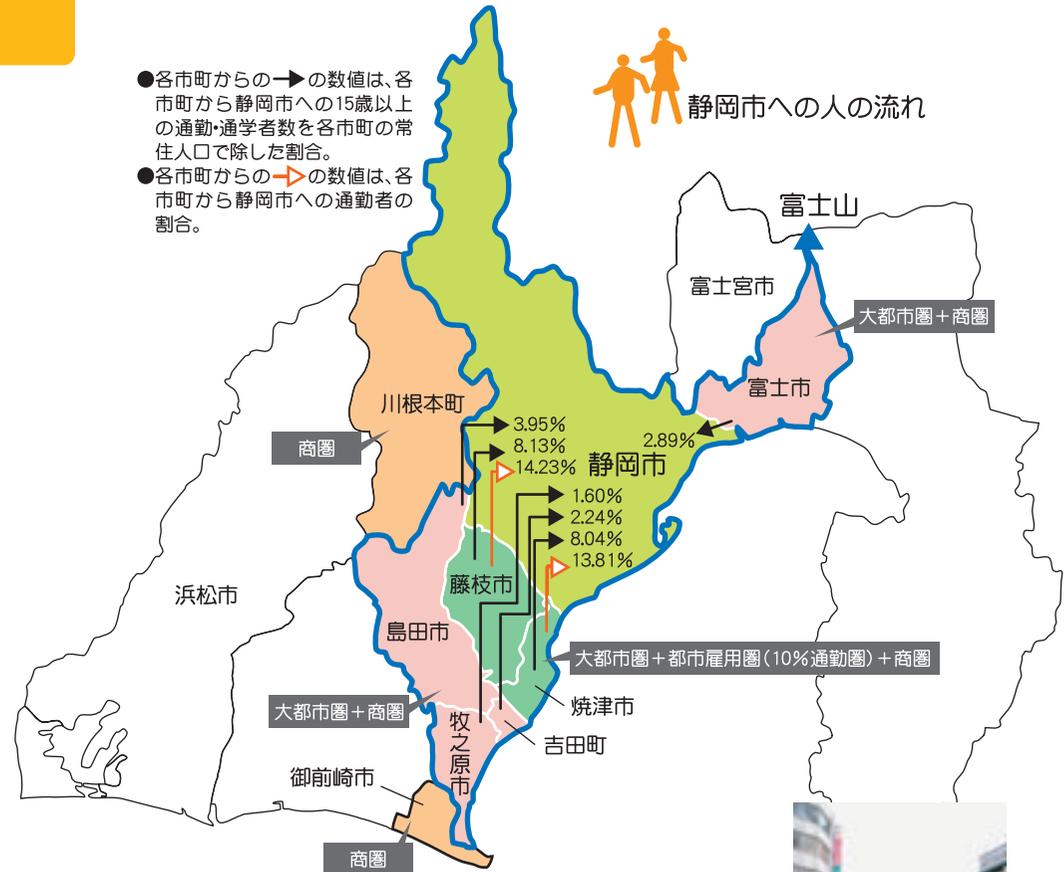
※大都市圏 中心市（静岡市）に加え、中心市への15歳以上の通勤・通学者が当該市町の常住人口の1.5%以上あり、かつ中心市と接続している市町を加えたもの

※商圏 消費需要（購買力）の5%以上を吸引している地域

※都市雇用圏 通勤者のうち10%以上が静岡市に通っている市町

商圏の核となる駅周辺区域に立地する大型商業施設

MARK IS 静岡	30,000㎡
新静岡セノバ	27,765㎡
松坂屋	25,452㎡
静岡伊勢丹	22,968㎡
静岡パルコ	22,036㎡
丸井	13,456㎡
Shizuoka109	11,788㎡



資料：総務省「国勢調査」(平成22年度)、  
 静岡県「静岡県の消費動向」(平成19年)  
 を基に算出



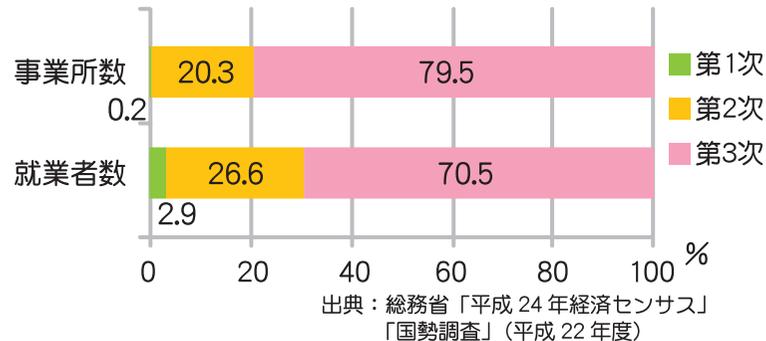
けやき通、呉服町通（葵区）

# プロフィール ～ バランスのとれた産業の集積 ～

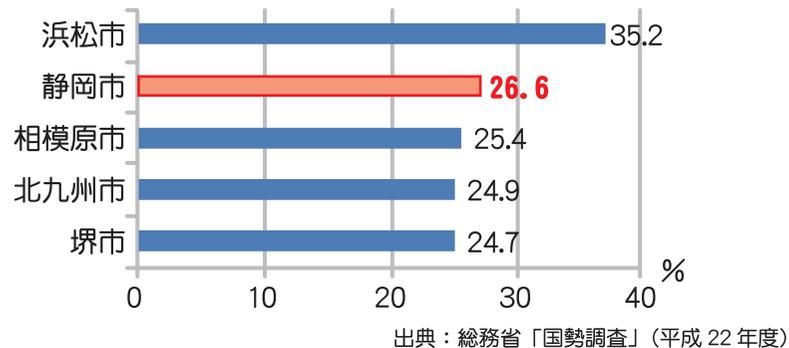
## 産業構造

- 第3次産業の商業を中心とした都市
- 清水港周辺を中心とした製造業の立地が多く、第2次産業の割合も高い。
- 茶、みかんを中心とした第1次産業

### 事業所数・就業者数

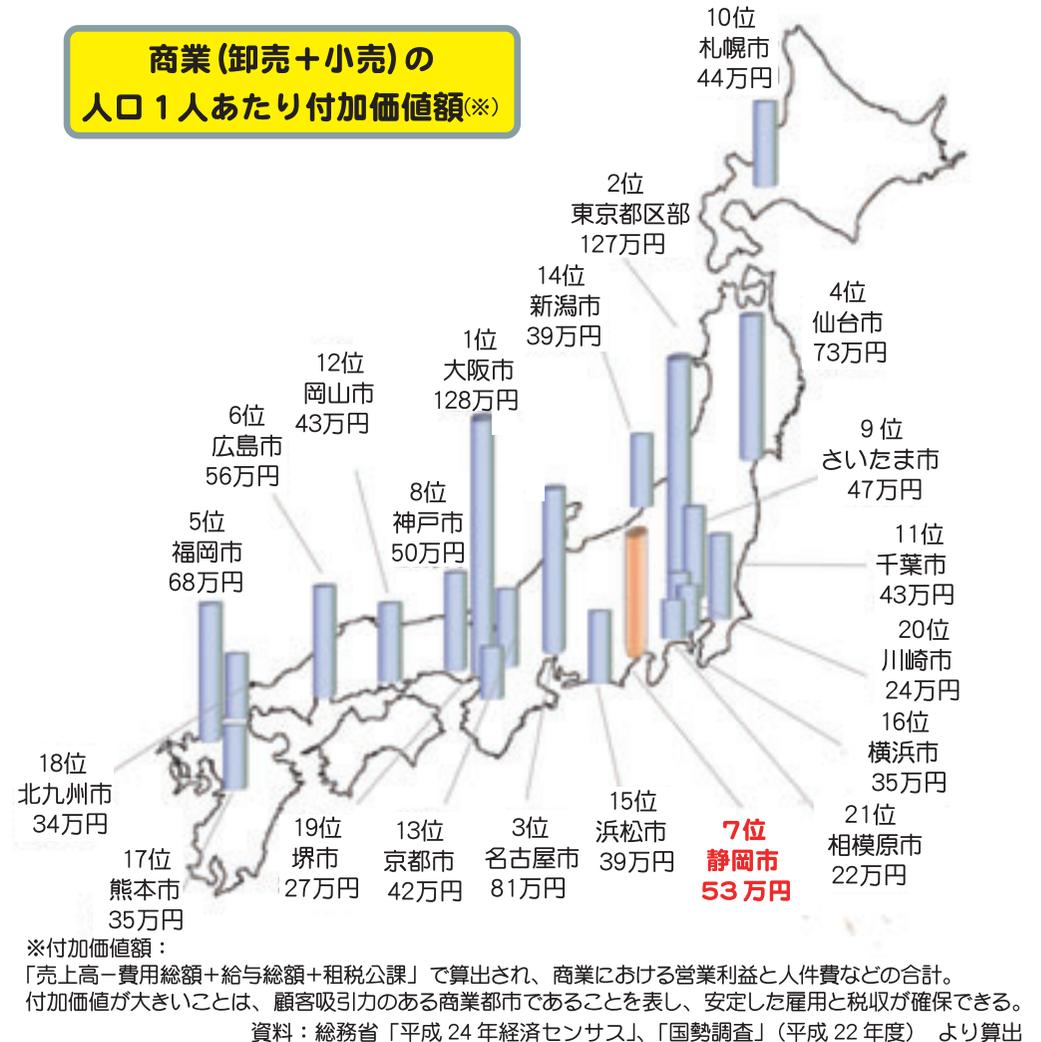


### 第2次産業就業者数 構成比



## 商業の集積

### 商業(卸売+小売)の人口1人あたり付加価値額(※)



# プロフィール ～ 地域に根づく企業 ～

## 市内に立地する主な企業

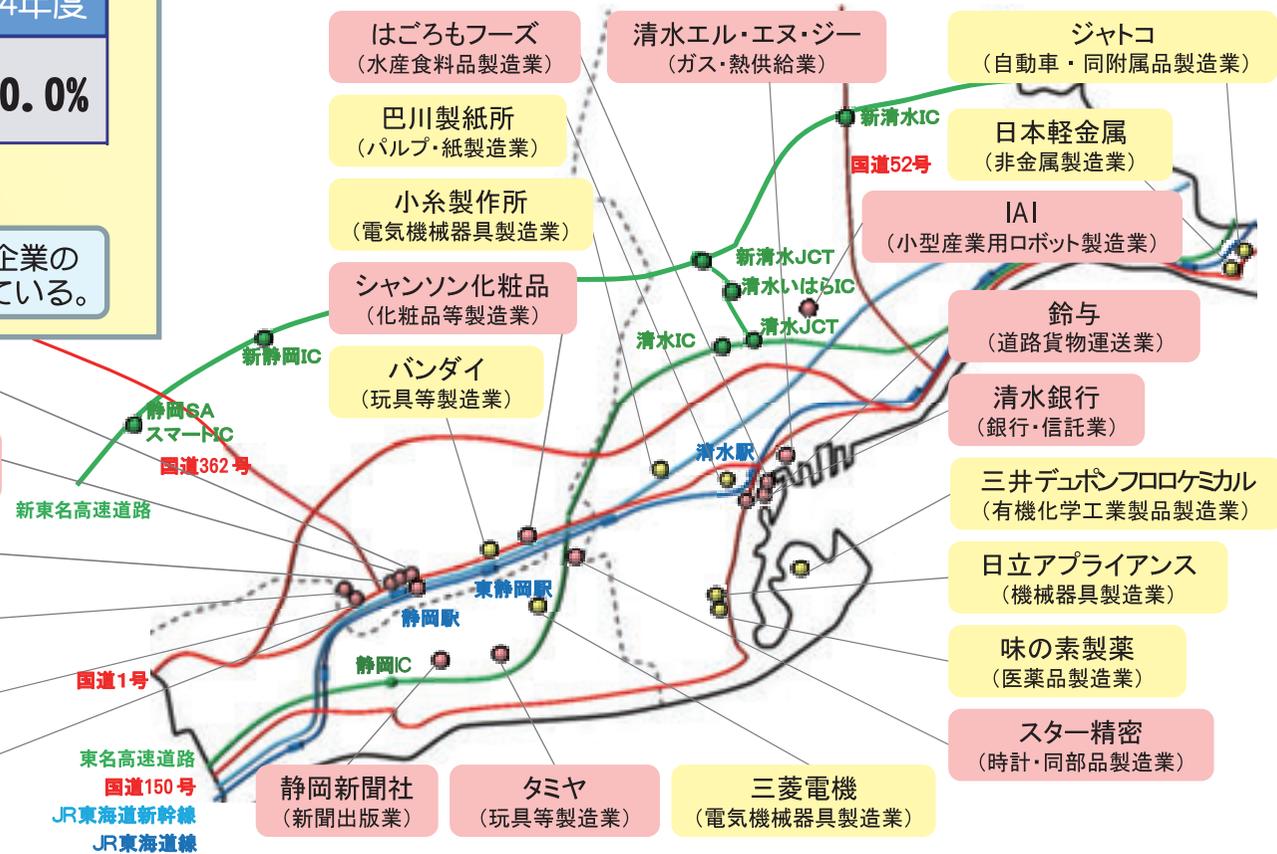
法人市民税税収全体に占める  
上位10社の割合

年度	22年度	23年度	24年度
上位10社の占有率	22.4%	23.1%	20.0%

特定企業に傾斜していないことから、特定企業の業績に左右されない、安定した構造となっている。

- メガネトップ (眼鏡等小売業)
- 村上開明堂 (ミラー関連商品製造業)
- 静岡鉄道 (鉄道業)
- 静岡銀行 (銀行・信託業)
- TOKAI (ガス・熱供給業)
- 静岡ガス (ガス・熱供給業)

- 本社を置く企業 :
- 製造拠点を置く企業 :



- はごろもフーズ (水産食料品製造業)
- 清水エル・エヌ・ジー (ガス・熱供給業)
- シャントコ (自動車・同附属品製造業)
- 巴川製紙所 (パルプ・紙製造業)
- 小糸製作所 (電気機械器具製造業)
- シャンソン化粧品 (化粧品等製造業)
- バンダイ (玩具等製造業)
- 日本軽金属 (非金属製造業)
- IAI (小型産業用ロボット製造業)
- 鈴与 (道路貨物運送業)
- 清水銀行 (銀行・信託業)
- 三井デュポンフロケミカル (有機化学工業製品製造業)
- 日立アプライアンス (機械器具製造業)
- 味の素製薬 (医薬品製造業)
- スター精密 (時計・同部品製造業)
- 静岡新聞社 (新聞出版業)
- タミヤ (玩具等製造業)
- 三菱電機 (電気機械器具製造業)

# 静岡市の都市ビジョン

～ 静岡を「希望の岡」に～



中長期を展望した時間軸  
人口増加策の推進による  
地域経済の活性化

鳥の眼で見る都市ビジョン  
「求心力が強く、  
世界中から人が集まるまち」



- 戦略的なMICE (マイス)の推進
- 「オール静岡」体制の構築
- 静岡プレゼンスの強化
- 地域文化のみがきあげと発信
- 地元産業の活性化



喫緊の課題に対応した時間軸  
防災・福祉・医療の充実による  
安心・安全な暮らしの実現



虫の眼で見る都市ビジョン  
「災害に強く、安心・安全に  
人が暮らせるまち」



- 防災機能の強化
- 子育て・教育環境の整備
- 超高齢社会への対応
- セーフティネットの整備
- 快適な生活環境の保全・整備

まちみがき

都市ビジョンを支える基盤整備

行財政改革の推進

「新しい公共経営」(\*)

魅力ある地域資源

※新しい公共経営 (New Public Management =NPM) : 行政が民間の経営理念や手法、成功事例を可能な限り導入すること。

# 「鳥の眼」ビジョン「求心力が強く、世界中から人が集まるまち」

## 戦略的なMICE(※)の推進

### 「シズカン」プロジェクトの推進

#### シズオカ×カンヌウィーク2013

姉妹都市カンヌの「カンヌ映画祭」にあわせて葵区・清水区中心市街地で「シズオカ×カンヌウィーク2013」を開催

平成**25**年**5**月**18**日  
~**26**日開催

来場者数 約**13**万人



### 日本最大の大道芸イベント

大道芸ワールドカップ  
観光客数**154**万人  
(平成24年度)

世界各国から集まる魅力溢れる  
パフォーマンスの競演

平成**25**年**11**月**1**日  
~**4**日開催

**21**年  
の歴史



### 観光・交流拠点のみがきあげ

#### 日本平



市立日本平動物園  
本年4月グランドオープン  
猛獣館299、レッサーパンダ館等が人気。



名勝 日本平

滞在性・回遊性を高める



国宝 久能山東照宮

#### 久能山

国宝としての歴史的・文化的価値の発信



家康公の洋時計



久能石垣いちご



エスパルス  
ドリームプラザ



名勝 三保松原  
富士山世界文化遺産の  
構成資産

#### 三保

三保松原・富士山の景観を活かした眺望観光

※MICE:多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどのことで、企業等の会議(Meeting)、インセンティブ旅行(Incentive Travel)、国際機関等が行う国際会議(Convention/Conference)、イベント・見本市・展示会(Event/Exhibition)の頭文字を取りこう呼ばれている。

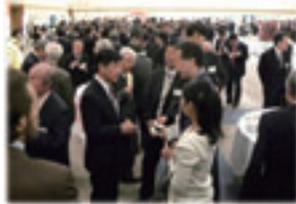
# 「鳥の眼」ビジョン「求心力が強く、世界中から人が集まるまち」

## 静岡プレゼンスの強化

### 新たな情報発信

- 静岡市交流会in東京  
首都圏の本市関係者等とのネットワーク構築を図り、本市の情報発信力を強化  
(平成25年12月18日開催予定)

参加対象者：  
行政関係者、経済界、スポーツ界等



- 「まるちゃんの静岡音頭」  
さくらももこさんの協力を得て制作した「まるちゃんの静岡音頭」を市内外に向けて普及し、本市のイメージ及び知名度・認知度の向上を図る。

### しずおかイメージの定着・向上

- ホビーのまち静岡  
「模型の世界首都」として世界中の模型ファンが集まるまちへと成長している。

プラモデル生産量  
全国シェア約80%

- 「静岡市はいいねえ。」  
キャンペーン事業  
(さくらももこさんのイメージキャラクターを使用)

ラッピングバス



ホビESHOW

### 静岡市出身の著名人

#### 観光親善大使

本市の認知度及び都市イメージの向上を図るため、一役かっただいている。



森 理世さん  
(ミスユニバース2007)



春風亭 昇太さん  
(落語家)

#### 国内外で活躍されている方々

伊藤元重さん(東京大学大学院経済学研究科教授)、三浦知良さん  
(横浜FC所属プロサッカー選手)、久保田利伸さん(音楽家) など

### 徳川家康公顕彰400年記念プレ事業

- (仮称)静岡マラソン  
家康公ゆかりの名所・旧跡等をめぐるフルマラソン大会を開催し、全国に向けて本市の魅力を発信  
平成26年3月開催予定  
参加者12,000人(予定)



- 第72期将棋名人戦A級順位戦第9回戦  
(将棋名人戦第0局)  
平成26年3月7日開催予定

# 「鳥の眼」ビジョン「求心力が強く、世界中から人が集まるまち」

## 静岡プレゼンスの強化

### 自転車を活かしたまちみがき

平坦な地形で坂が少なく、冬でも温暖で雪が降らない地勢を活かし、自転車の様々な効用を総合的に活用

#### 自転車道ネットワーク

自転車走行空間の整備  
歩道上での自転車と歩行者の分離



#### 観光自転車の活用

レンタサイクルを実施し、市内の回遊性の向上と「まち歩き」観光を推進



(実施エリア)  
中心市街地  
東海道の宿場  
三保など



- 今後の取組  
駐輪場の環境改善  
高校生等による小中学生への自転車利用安全教室 など

### 中山間地域の活性化の推進



本市の面積の大半は、豊かな自然が残る山間の地域。時間はゆったりと流れ、都会では味わえない魅力ある生活と環境がある。ここを「奥静岡」＝「オクシズ」の愛称でPR

### 南アルプスユネスコエコパーク登録の推進

南アルプスの世界自然遺産登録を一層推進するため、自然環境の保全と地域の振興を目的とするユネスコエコパーク登録(平成26年度中)を目指す。

- 高山植物保全活動セミナー、フォトコンテストの開催 など



# 「虫の眼」ビジョン「災害に強く、安心・安全に人が暮らせるまち」

## 防災機能の強化

### 公共施設耐震化の着実な推進

市立小中学校、幼稚園  
市立保育所の耐震化率

**100.0%**

(平成24年4月1日現在)

※ 本調査は、I s 値(耐震指標)  $\geq 0.7$ の公共施設耐震化の割合。  
出典：静岡市建築総務課「公共建築物の耐震対策の現状(平成25年5月)」

### 消防体制の充実強化

#### 消防救急広域化の推進



近隣市町との消防救急広域化の実現に向けて、消防総合情報システム等を整備

#### 消防庁舎の建設

多様化する災害に対する消防体制の充実強化のため新消防庁舎を建設



新消防庁舎完成予想図

平成28年4月供用開始予定

### 津波対策の推進

#### 津波避難ビル指定の増加

津波避難ビルについては、東日本大震災以降、緊急津波対策事業において追加指定を進めている。



指定の状況

22年度末	23年度末	24年度末
57施設	110施設	116施設

#### 津波避難施設整備

民間施設等を有効活用した津波避難ビルの指定を促進するため、外付け階段設置や屋上フェンス設置などの整備費を助成している。



外付け階段設置

高台や津波避難ビルへ短時間で避難することが困難な区域に津波避難施設を整備する。

25年度 4箇所



津波避難タワー

# 「虫の眼」ビジョン「災害に強く、安心・安全に人が暮らせるまち」

## 子育て・教育環境の整備

### 待機児童の解消対策

#### 全国初の待機児童園「おひさま」

平成22年に開園した「おひさま」は、育児休業明けで仕事への復帰が決まっているなど、緊急に保育を必要とする3歳未満の児童を保育園に入園できるまで保育する施設。本年10月、駿河区に続き、新たに清水区に「まりん」を開園。



待機児童園「おひさま」  
(駿河区)

#### 人口1万人あたり待機児童数

1位	新潟市・岡山市・北九州市	0人
4位	熊本市	0.01人
5位	静岡市	0.57人

資料：東洋経済新報社「都市データパック2013年度版」より算出

### 教育環境の整備

#### こころの教育支援事業

小中学校のいじめや不登校等への対応強化

非常勤講師・パート看護師を拡充配置



## 快適な生活環境の保全・整備

### 快適な移動環境の確保

- バリアフリー化の推進
- 自転車道ネットワークの整備



### 省エネ社会の推進

- 防犯灯のLED化、  
住宅用太陽光発電設置助成



## セーフティネットの整備

### 急病センター整備

利用しやすく、安心して  
受診できる環境整備

- ・静岡、清水両地域からアクセス  
しやすい東静岡地区に移転
- ・市域全体の夜間帯の初期救急  
医療体制の一元化



平成25年4月供用開始

# 「都市ビジョン」を支える基盤整備

## 道路網の整備

### ○新東名高速道路 静岡県内区間開通

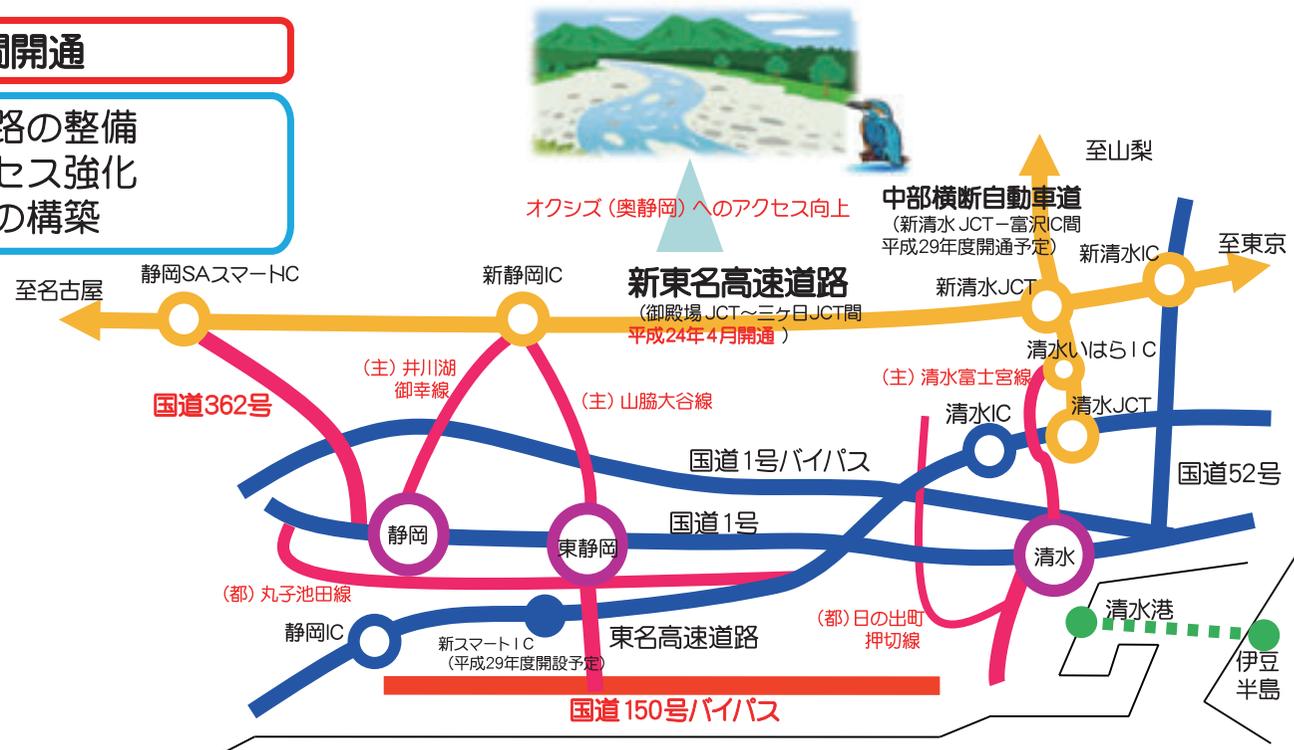
- 東西軸を強化する南北幹線道路の整備
- 新東名・中部横断道へのアクセス強化
- 災害に強い道路ネットワークの構築



新清水ジャンクション



国道150号バイパス



オクシズ(奥静岡)へのアクセス向上

- ◆「新東名高速道路」開通
  - ・幹線道路等との連携による観光・物流の促進
  - ・郊外、中山間地、中心市街地間の移動時間の短縮による利便性の向上
  - ・「オクシズ(奥静岡)」の魅力発信・・・新東名の開通によりアクセス向上
- ◆「中部横断自動車道」建設
  - ・新東名高速道路等との連携により、更なる観光・物流の発展可能性
- ◆「東名高速道路新インターチェンジ」建設 (静岡IC・清水IC間)
  - ・静岡ICの交通量を分散し、各地区へのアクセス向上、広域ネットワークを強化

# 「都市ビジョン」を支える基盤整備

## 3つの都心と地域拠点の整備



# 行財政改革の推進 ～ 行財政改革推進大綱実施計画 ～

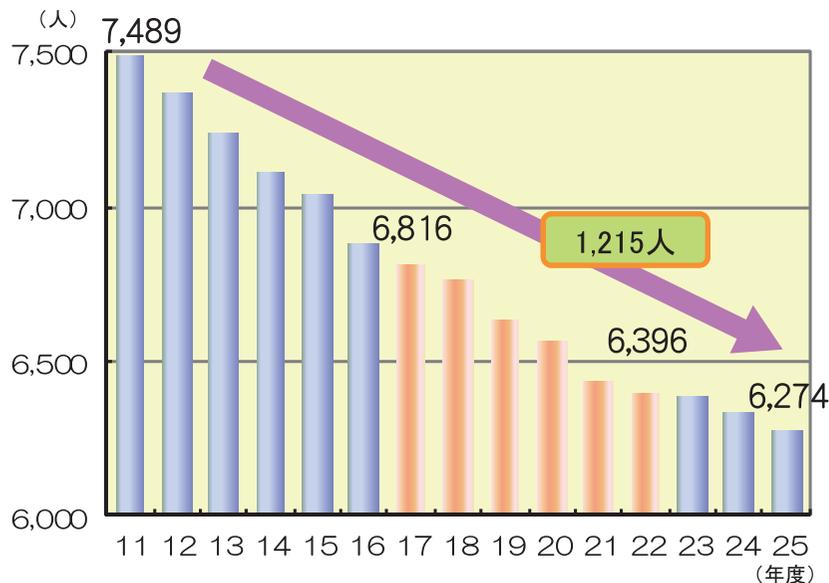
## これまでの行財政改革の成果 平成17～21年度

職員純減  
**420人(6.2%)**

効果額  
**392億円**

### 職員数の推移

正規職員は14年間で1,215人の減



## 現在の行財政改革の計画 平成22～26年度

平成22年3月に策定した新たな静岡市行財政改革推進大綱では、「行政と民間の役割分担・協働による行政経営」を基本理念として、市民満足度の高い都市経営を目指している。

対象事業

219の事務事業

計画額

**238億円**

#### ●主な節減項目(人件費重複分を含む)

- 適正な定員管理の推進 6.5億円
- 最適な組織・機構等の見直し 3.0億円
- 民間活力の活用 2.1億円
- 下水道事業の経営改善 3.9億円
- 補助金等の見直し 2.7億円
- 公共事業等のコスト縮減 2.0億円

#### ●主な収入増項目

- 未利用土地・建物の有効活用、処分促進 2.9億円

#### 平成24年度までの取組状況

※実績には計画外の取組含む

(百万円)

項目	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	合計	
節減	計画	2,495	3,081	5,428	3,963	4,065	19,032
	実績	7,885	8,930	10,727	—	—	27,542
収入増	計画	1,051	757	1,002	898	1,011	4,719
	実績	884	829	1,179	—	—	2,892

# 行財政改革の推進 ～ 新たな行財政改革の推進 ～

## 行財政改革推進大綱実施計画【追加版】 平成24～26年度

平成23年10月に「まちみがき戦略推進プラン」を策定し、市民の不安を安心に変える施策を重点的に推進することとした。

この「まちみがき戦略推進プラン」を推進するため、限られた経営資源のより一層の選択と集中を図り、新たな財源を確保する。

対象事業

計画額

176の事務事業

85.8億円

### ●主な取組項目

- ・事務事業の見直し・統廃合 53億円
- ・公共事業等のコスト縮減 19億円
- ・総人件費の縮減 7億円

### 平成24年度の取組状況

(百万円)

項目		24年度	25年度	26年度	合計
節減	計画	1,625	3,226	2,907	7,758
	実績	1,625	—	—	1,625
収入増	計画	369	225	225	819
	実績	248	—	—	248

## 静岡版事業仕分けの実施

### 「さいこう静岡！静岡市事務事業市民評価会議」

平成23年度に導入し、25年度も継続して実施

【実施年度】平成23年度から平成25年度まで

評価の結果を翌年度  
以降の予算に反映

平成24年度予算  
1億 100万円縮減

平成25年度予算  
1億7,200万円縮減

### 平成25年度の評価結果 (8月24・25日) 対象:32事業

廃止	3 事業
縮小	2 事業
再構築	14 事業
現行継続	11 事業
拡大	2 事業

翌年度  
以降の  
予算に  
反映



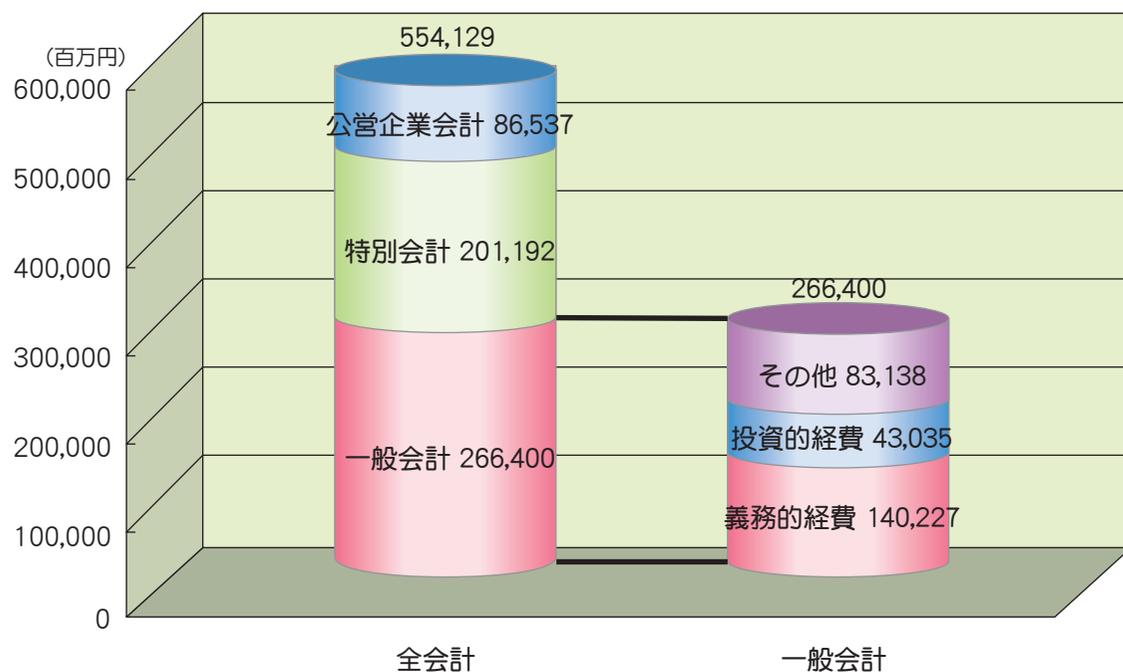
## 次期の行財政改革

引き続き、行財政改革を推進

- 新行財政改革推進大綱 平成27～34年度の8年間
- 新行財政改革推進大綱実施計画
  - 1期 平成27～30年度
  - 2期 平成31～34年度

# 予算 ～ 財政規模（平成25年度当初予算）～

静岡市は一般会計のほか、特別会計14会計（国民健康保険事業会計、介護保険事業会計など）、公営企業会計3会計（水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計）を設置。  
 全会計合計(18会計)は、5,541億円。  
 一般会計は、2,664億円で前年度比4.4%、122億円の減。

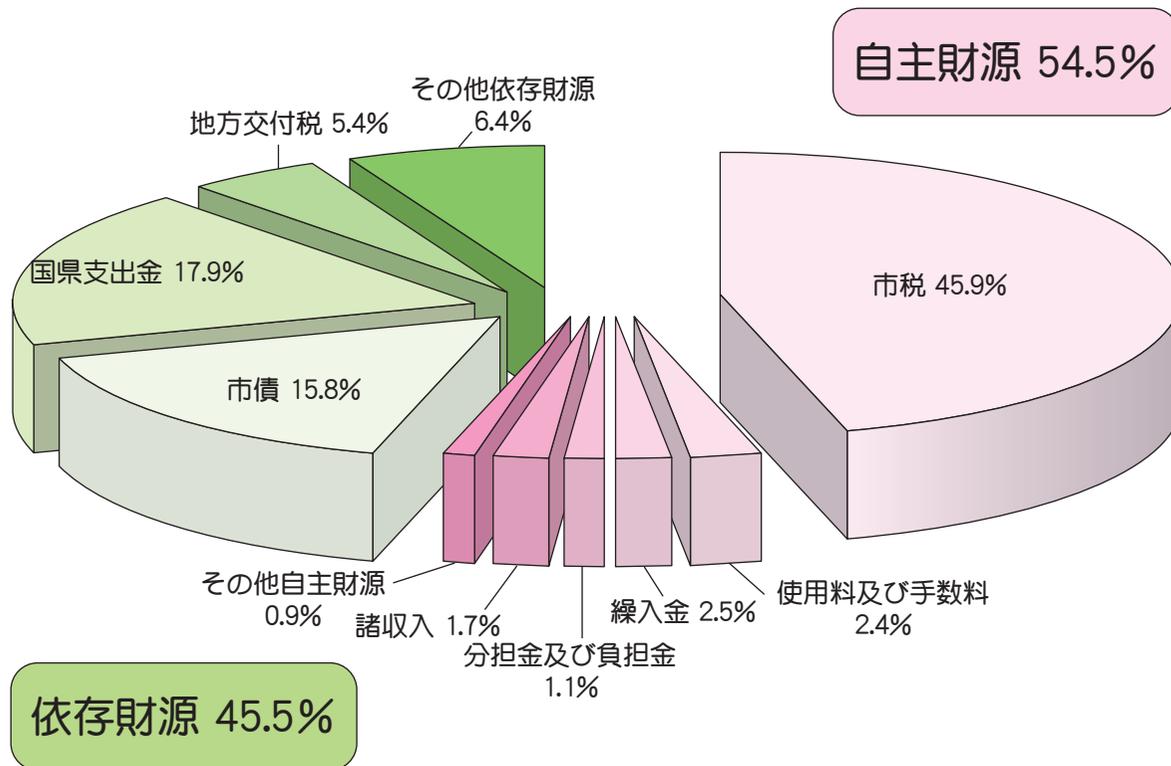


(単位：億円、%)

	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
一般会計	2,664	2,786	△ 122	△ 4.4
特別会計	2,012	1,976	36	1.8
公営企業会計	865	885	△ 20	△ 2.3
合計	5,541	5,647	△ 106	△ 1.9

# 予算 ～ 予算の概要（平成25年度一般会計当初予算 歳入）～

歳入予算総額2,664億円のうち、  
地方税の割合は45.9%（政令市中第5位、政令市平均39.1%）で1,224億円。



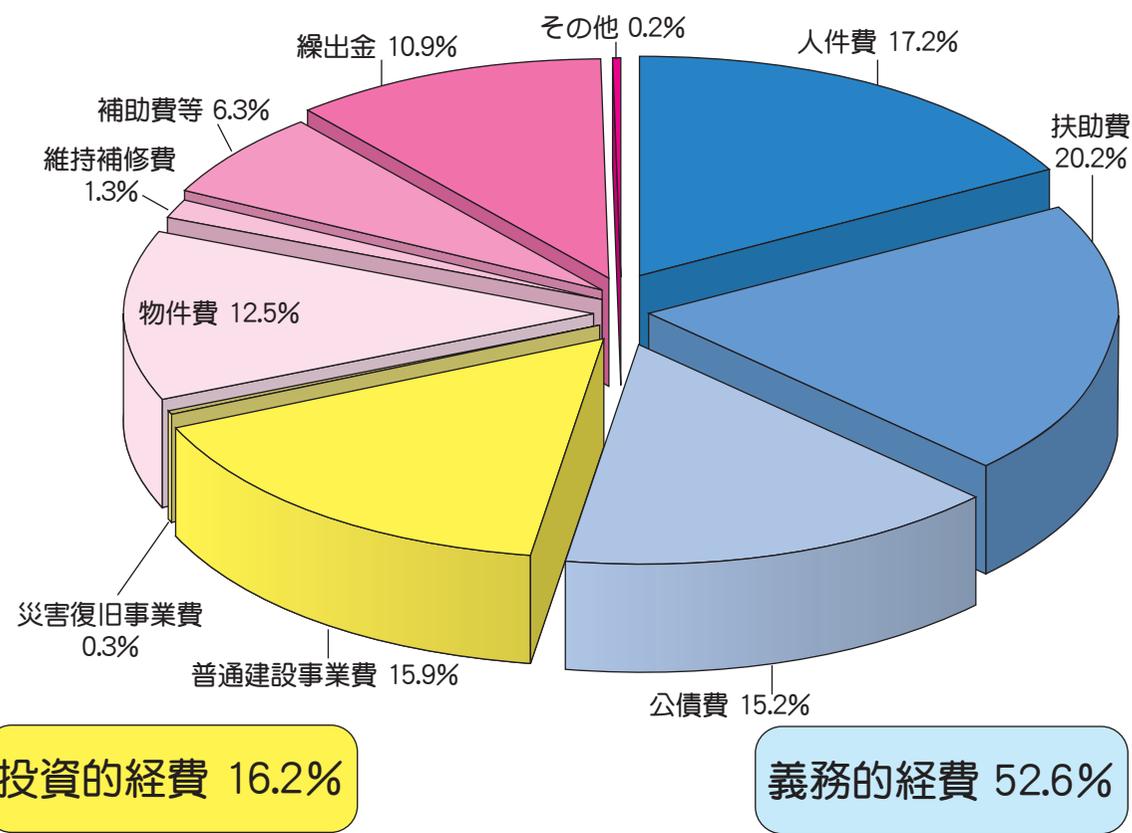
## 主な歳入の状況

(単位：億円、%)

	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
市 税	1,224	1,212	12	1.0
市 債	420	494	△ 74	△ 15.0
国県支出金	477	497	△ 20	△ 4.0
地方交付税	144	147	△ 3	△ 2.0
繰 入 金	66	78	△ 12	△ 15.4
歳 入 合 計	2,664	2,786	△ 122	△ 4.4

# 予算 ～ 予算の概要（平成25年度一般会計当初予算 歳出）～

歳出予算総額2,664億円のうち、  
 投資的経費の割合は16.2%（政令市中第3位、政令市平均10.7%）で430億円。



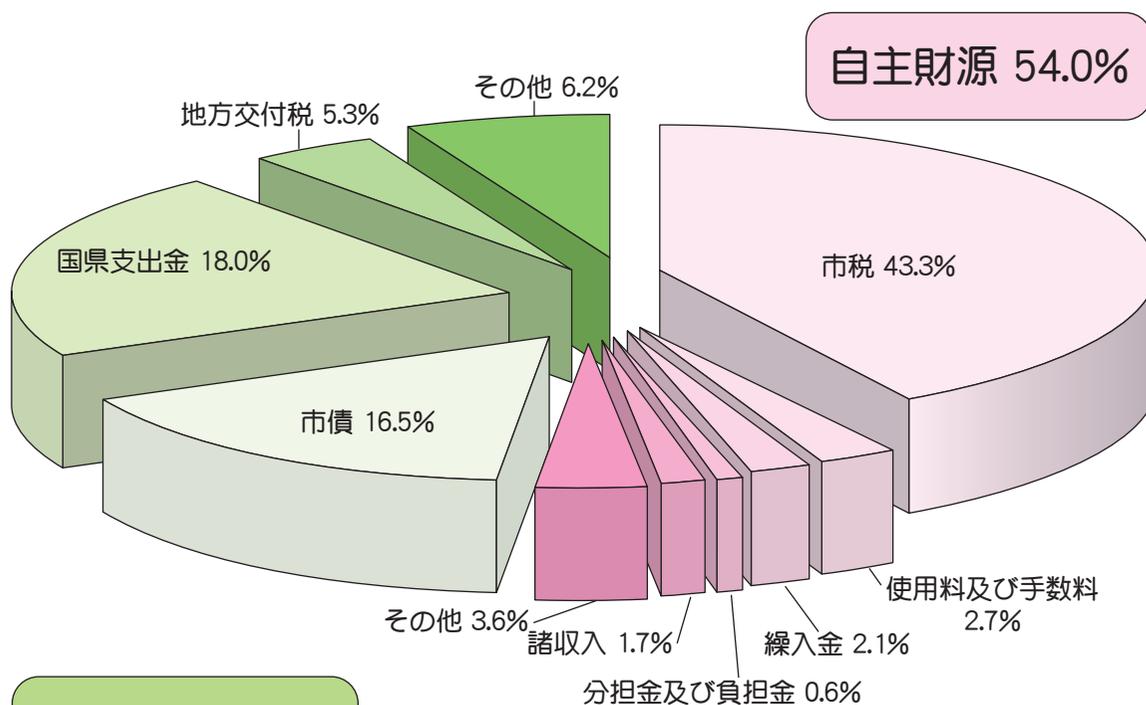
## 主な歳出の状況

(単位：億円、%)

	平成25年度	平成24年度	増減	増減率
義務的経費	1,402	1,389	13	0.9
人件費	458	470	△ 12	△ 2.6
扶助費	539	517	22	4.3
公債費	405	402	3	0.7
投資的経費	430	552	△ 122	△ 22.1
歳出合計	2,664	2,786	△ 122	△ 4.4

# 決算 ～ 決算の概要（平成24年度普通会計決算 歳入）～

歳入決算総額は2,875億円、前年度比1.7%の増。  
 市税は1,244億円で0.3%の減。市債は474億円で17.9%の増。  
 国県支出金は517億円で4.4%の減。地方交付税は154億円で3.4%の増。



## 主な歳入の状況

(単位：億円、%)

	平成24年度	平成23年度	増減	増減率
市 税	1,244	1,248	△ 4	△ 0.3
個人市民税	406	394	12	3.0
法人市民税	114	111	3	2.7
固定資産税	523	541	△ 18	△ 3.3
都市計画税	105	109	△ 4	△ 3.7
その他	96	93	3	3.2
市 債	474	402	72	17.9
国県支出金	517	541	△ 24	△ 4.4
繰 入 金	60	55	5	9.1
歳 入 合 計	2,875	2,828	47	1.7

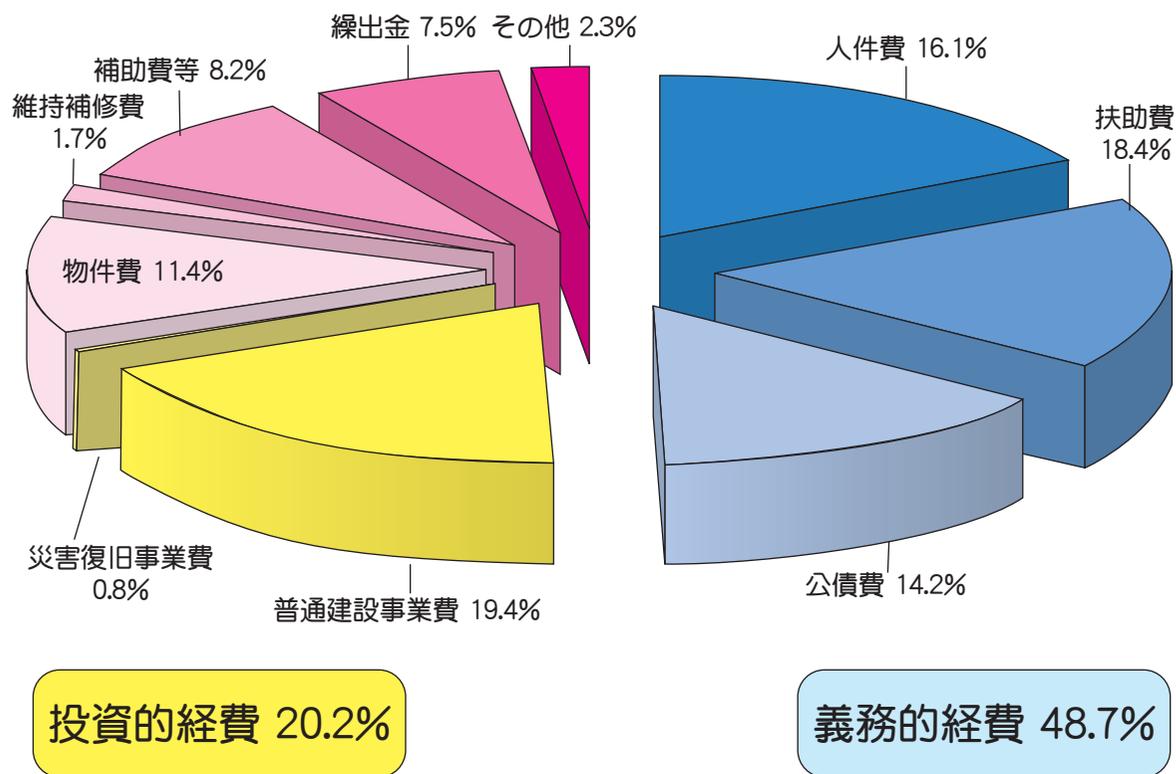
**依存財源 46.0%**

# 決算 ～ 決算の概要（平成24年度普通会計決算 歳出）～

歳出決算総額は2,794億円、前年度比1.9%の増。

義務的経費は1,360億円で0.1%の増。

投資的経費は564億円で9.3%の増。



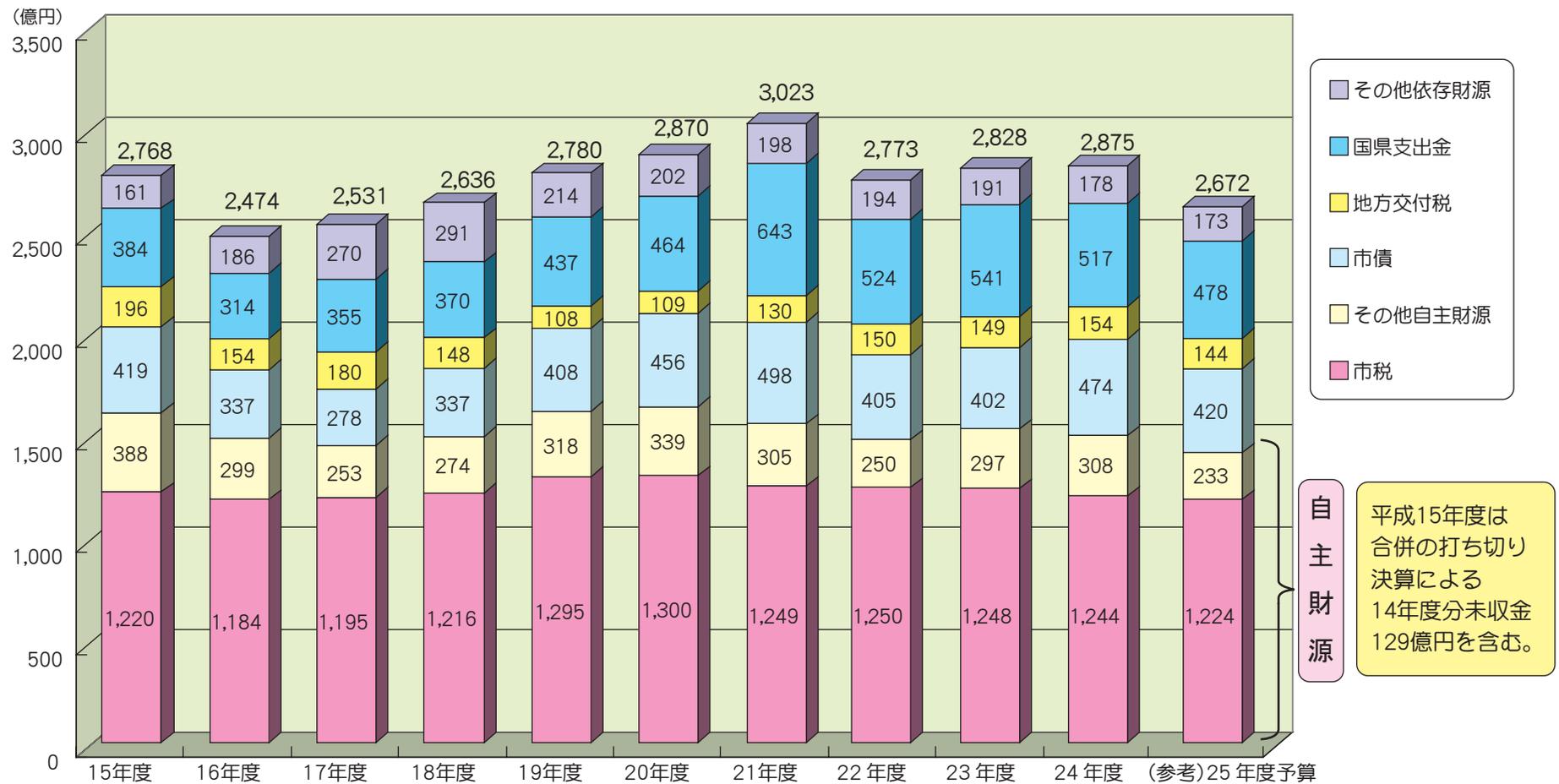
## 主な歳出の状況

(単位：億円、%)

	平成24年度	平成23年度	増減	増減率
義務的経費	1,360	1,358	2	0.1
人件費	451	467	△ 16	△ 3.4
扶助費	512	502	10	2.0
公債費	397	389	8	2.1
投資的経費	564	516	48	9.3
歳出合計	2,794	2,743	51	1.9

# 決算 ～ 決算の推移（普通会計 歳入）～

## 安定して自主財源を確保

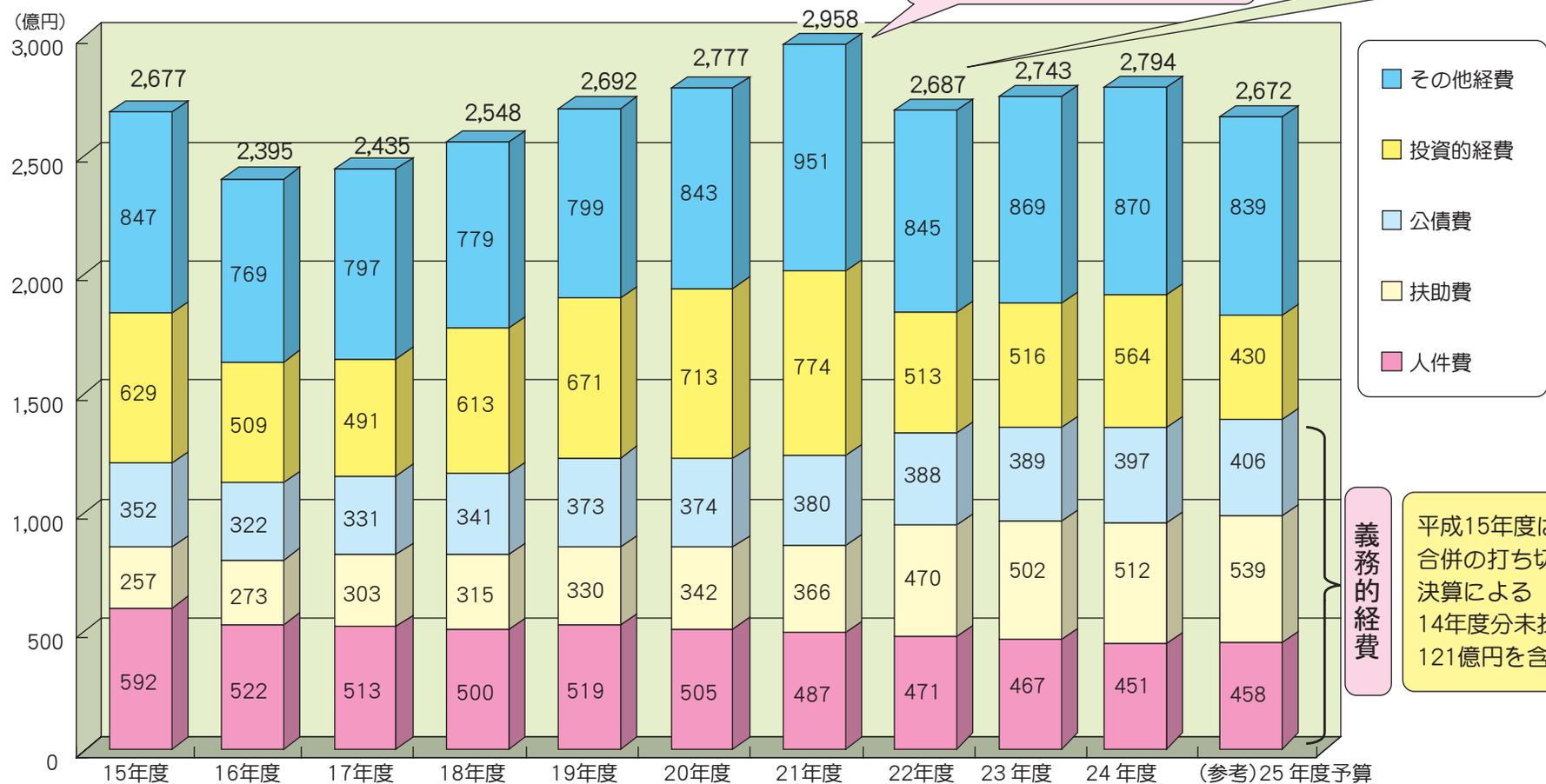


# 決算 ～ 決算の推移（普通会計 歳出）～

人件費は減少傾向、扶助費・公債費は増加傾向。  
投資的経費は平成21年度をピークに抑制。

職員給を抑制しつつ、  
合併に伴う建設計画に  
基づく事業など政令  
指定都市の基盤整備を  
着実に推進。

平成22年度以降は、  
抑制的に管理しながら  
必要な事業を推進。



義務的経費

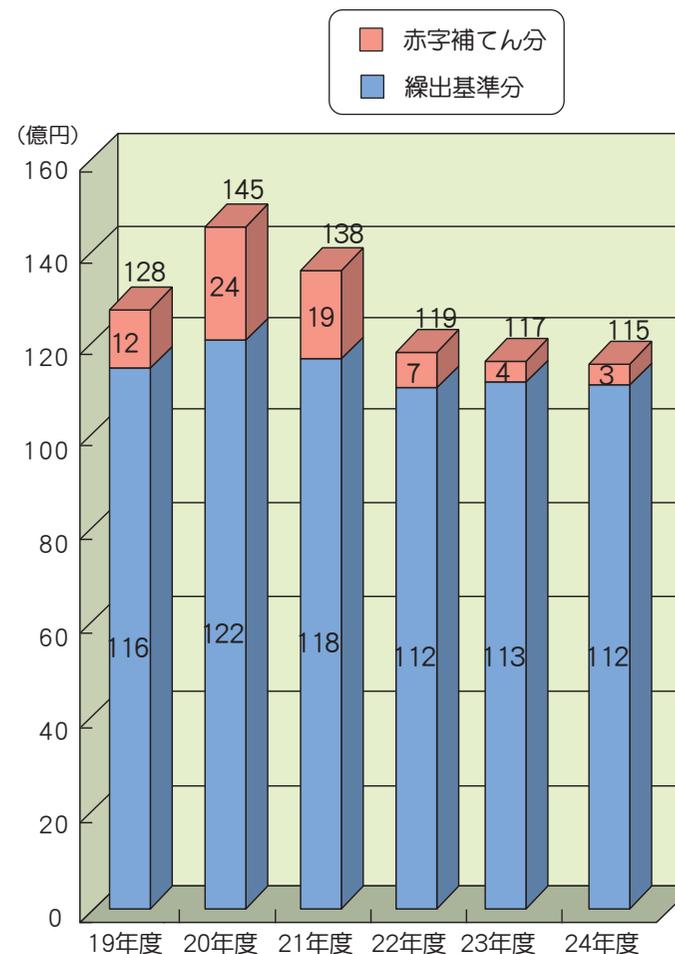
平成15年度は  
合併の打ち切り  
決算による  
14年度分未払金  
121億円を含む。

# 決算 ～ 企業会計への繰出金の推移 ～

## 繰出金総額、赤字補てん分は減少

(単位：百万円)

会計	区分	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度
水道事業会計	繰出基準分	57	56	49	51	56	68
	赤字補てん分	0	0	0	0	0	0
	計	57	56	49	51	56	68
下水道事業会計	繰出基準分	9,181	9,450	9,048	8,283	8,284	8,111
	赤字補てん分	737	693	457	0	0	0
	計	9,918	10,143	9,505	8,283	8,284	8,111
病院事業会計	繰出基準分	2,407	2,676	2,728	2,870	2,932	2,976
	赤字補てん分	460	1,665	1,486	695	446	300
	計	2,867	4,341	4,214	3,565	3,378	3,276
合計	繰出基準分	11,645	12,182	11,825	11,204	11,272	11,155
	赤字補てん分	1,197	2,358	1,943	695	446	300
	計	12,842	14,540	13,768	11,899	11,718	11,455



# 決算 ～ 財政指標・健全化判断比率の状況（平成24年度）～

財政力指数

**0.892**

(政令市平均 0.840)

経常収支比率

**91.5%**

(政令市平均 94.9%)

健全な財政運営を維持

実質赤字比率

—

連結実質赤字比率

—

実質公債費比率

**11.5%**

(政令市平均 11.2%)

将来負担比率

**87.3%**

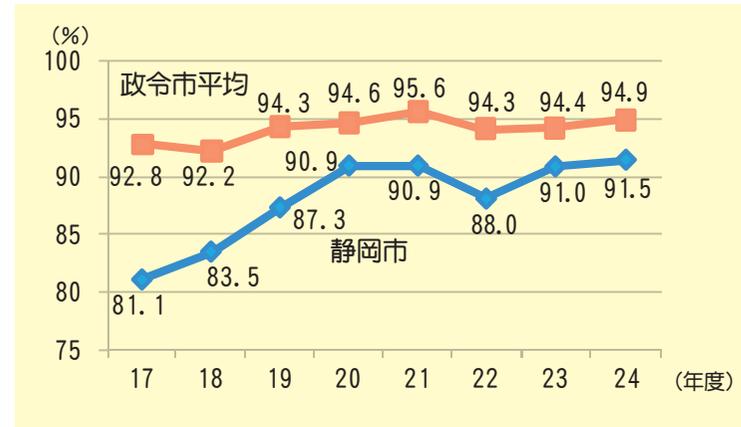
(政令市平均 132.7%)

# 決算 ～ 財政指標・健全化判断比率の推移 ～

## 財政力指数



## 経常収支比率



## 実質公債費比率



## 将来負担比率



# 決算 ～ 基金残高の状況（平成24年度）～

## 基金の現在高

291億円

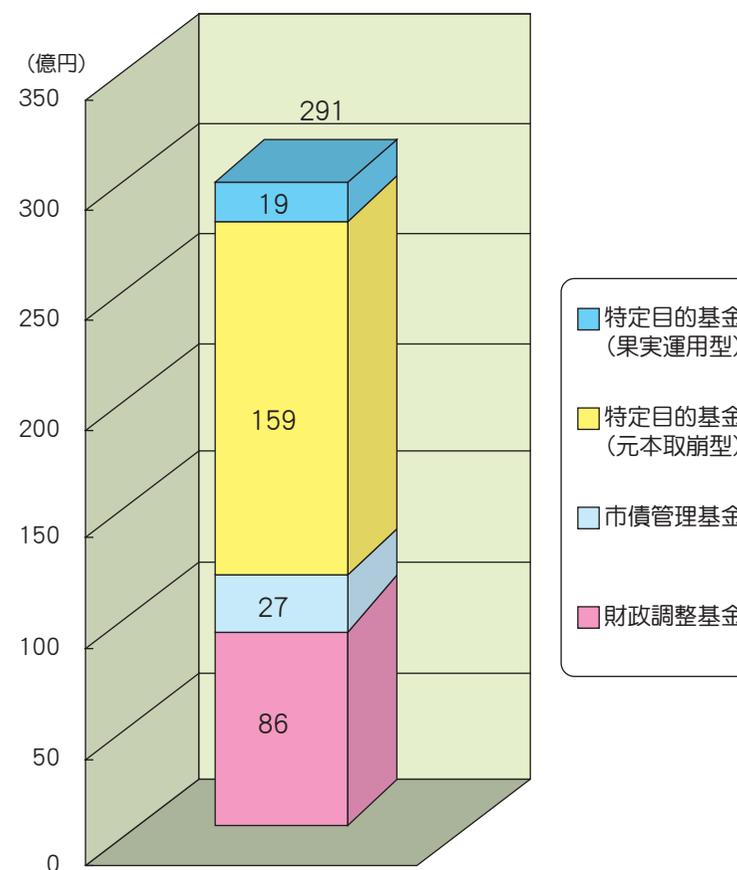
（満期一括償還積立金を含んだ場合は408億円）

- 今後の公債費償還負担等を考慮し、年度間の財源調整を行うため、基金の残高を確保している。
- 財政調整基金 86億円、市債管理基金 27億円
- ※ 基金の現在高は、財政調整基金、市債管理基金及びその他特定目的基金の合計額。
- ※ 満期一括償還積立金を含んだ場合の市債管理基金は143億円となる。

## 市民一人あたりの基金残高 41千円

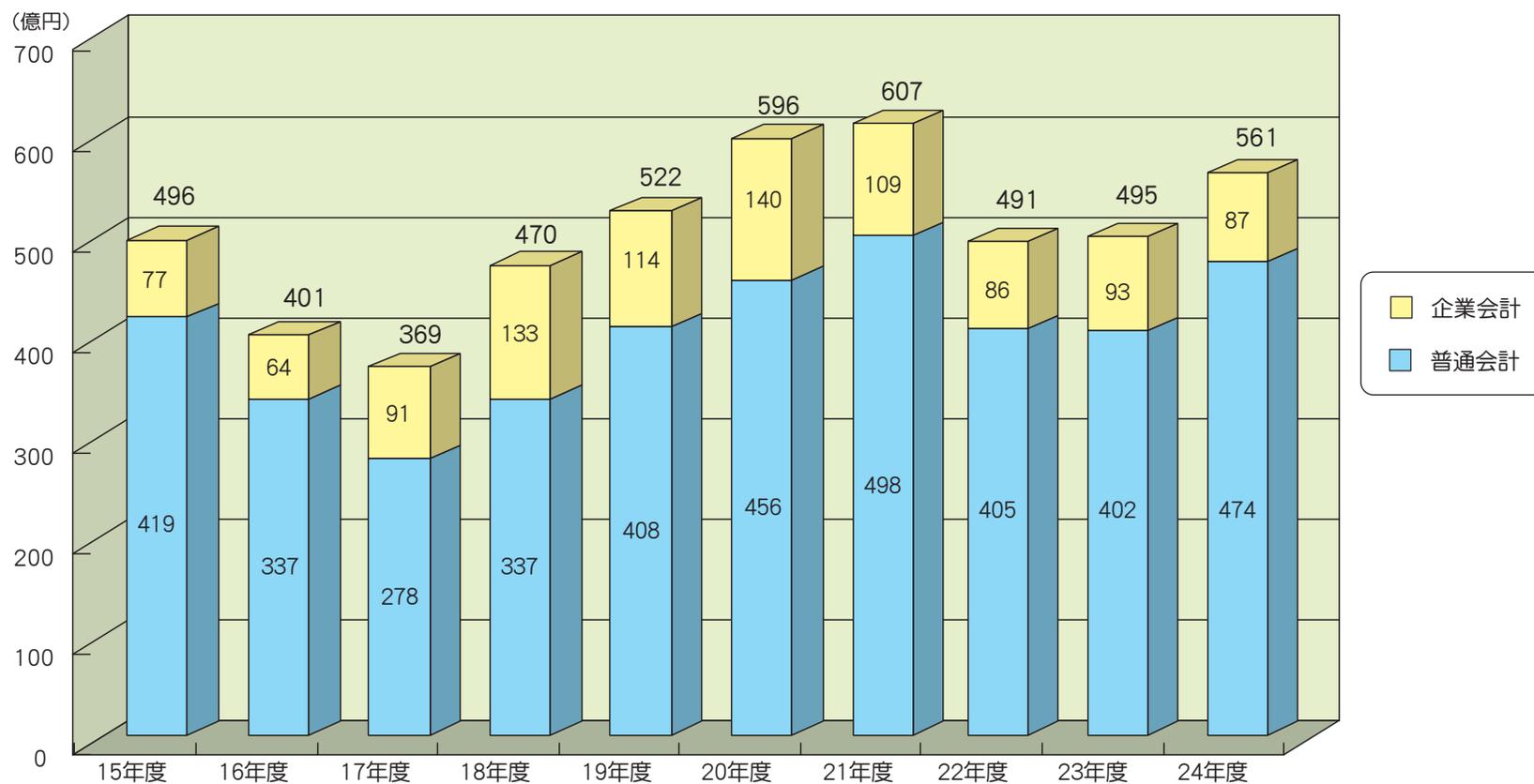
- 市民一人あたりの基金残高の政令市平均は41千円となっており、政令市の中では6番目に多い残高となっている。
- ※ 人口は、平成25年3月31日現在の住民基本台帳人口を使用。

平成24年度末基金現在高



# 市債の状況 ～ 市債発行の推移（全会計）～

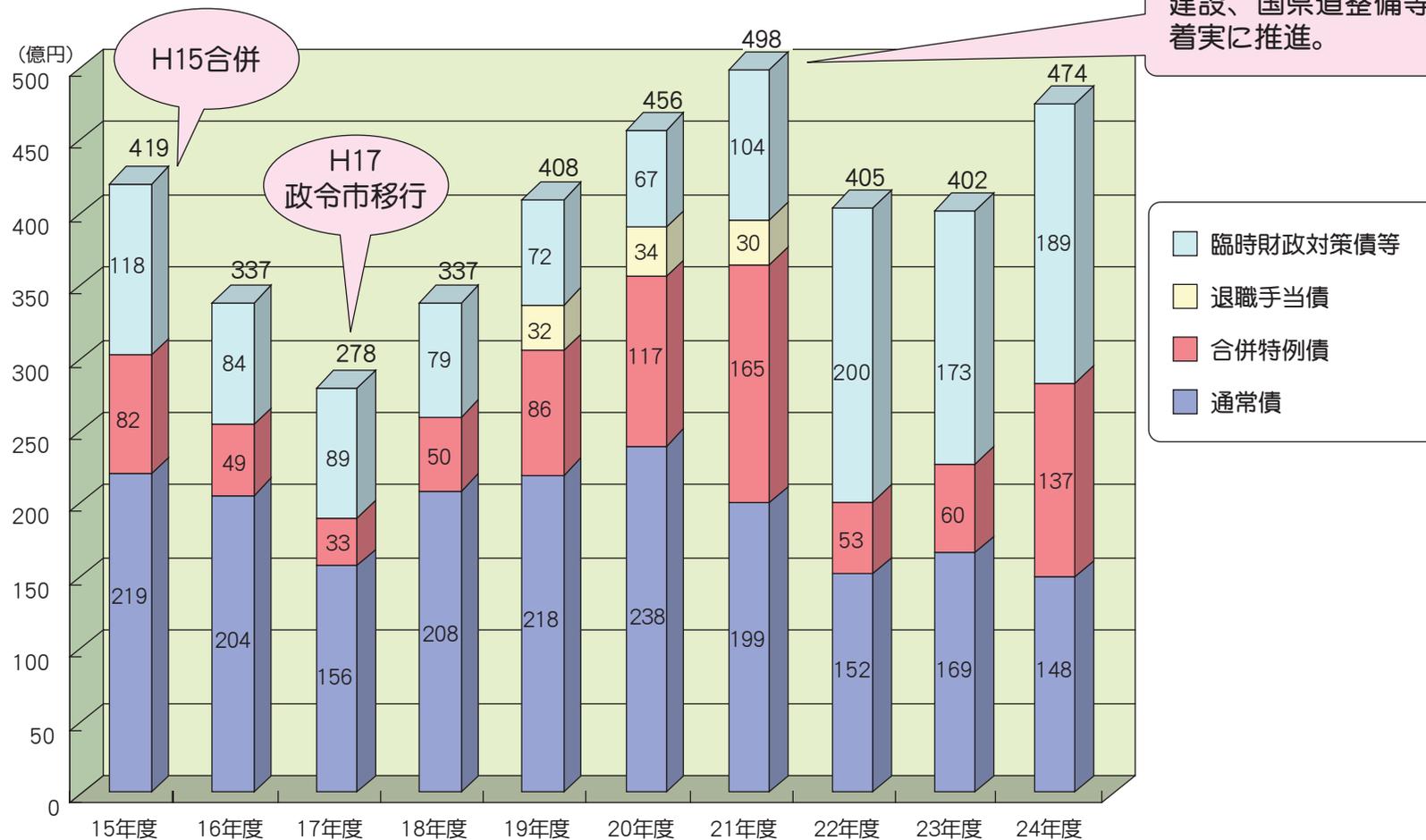
都市基盤の整備、将来の財政負担を考慮しつつ、市債を発行



# 市債の状況 ～ 市債発行の推移（普通会計）～

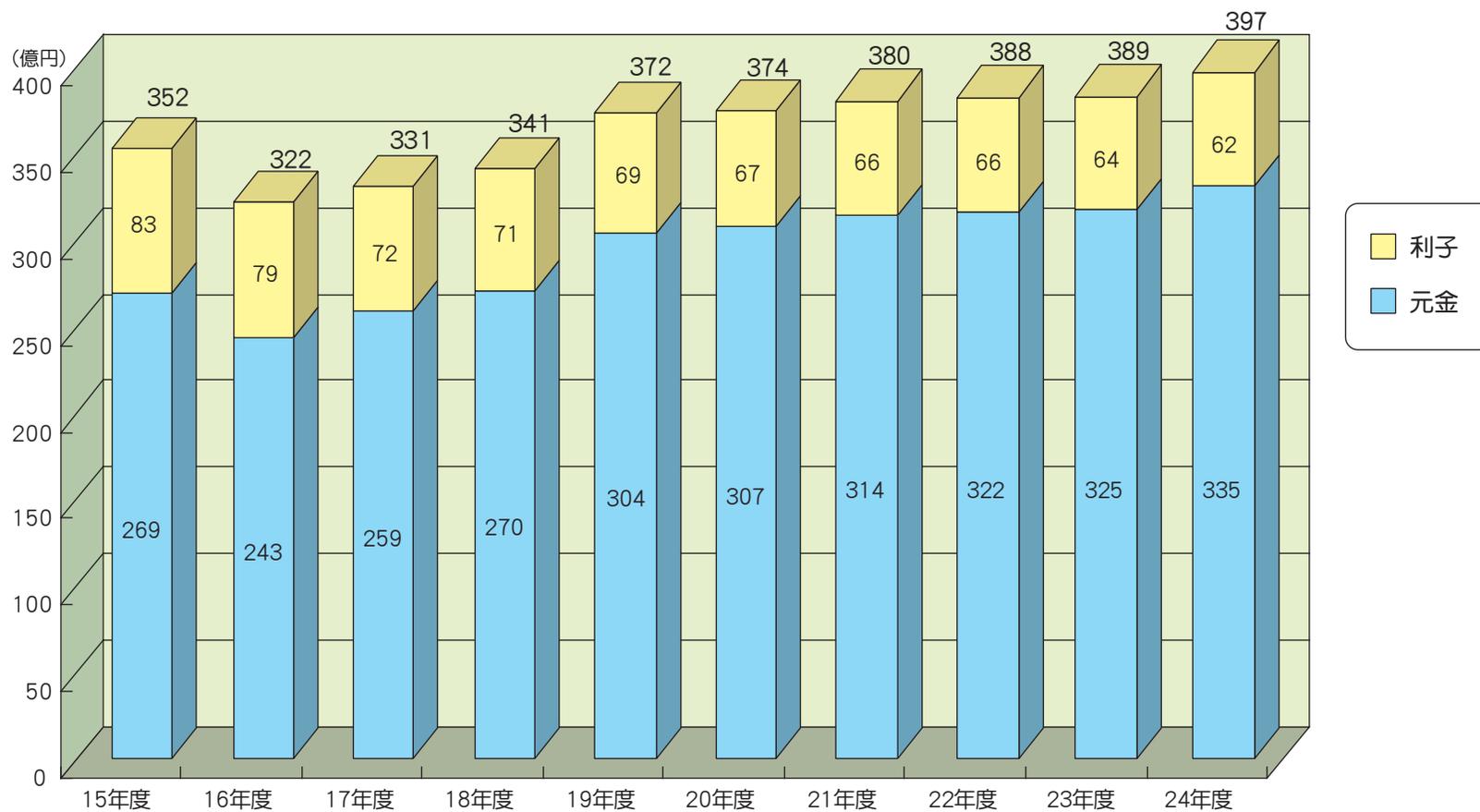
合併・政令市事業を着実に推進するために市債を発行  
平成22年度から抑制的に管理

合併特例債など地方財政措置の手厚い地方債を活用し、小中学校耐震化、新清掃工場建設、国県道整備等の事業を着実に推進。



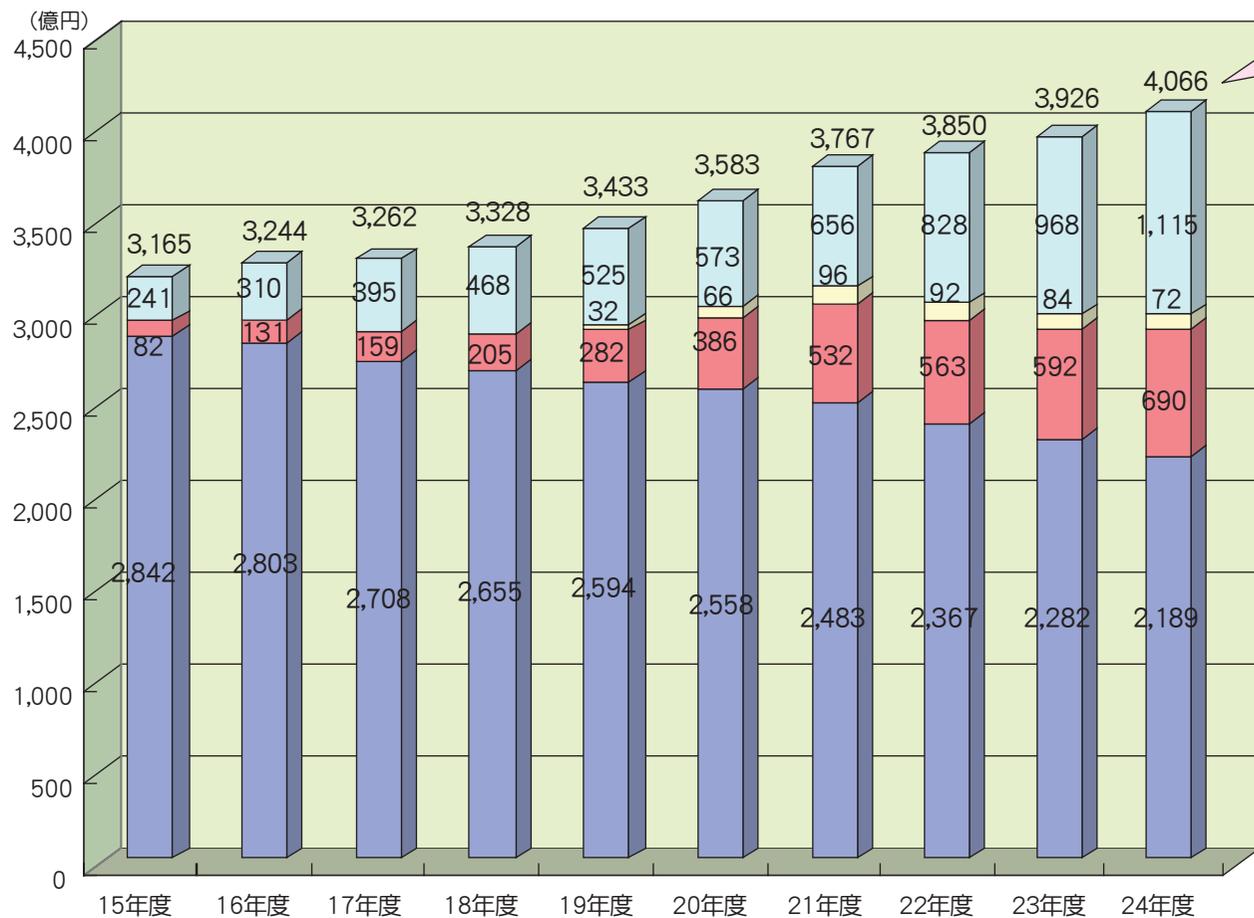
# 市債の状況 ～ 公債費の推移（普通会計）～

平準化して安定的に償還



# 市債の状況 ～ 市債残高の推移（普通会計）～

## 臨時財政対策債を除くと緩やかに減少

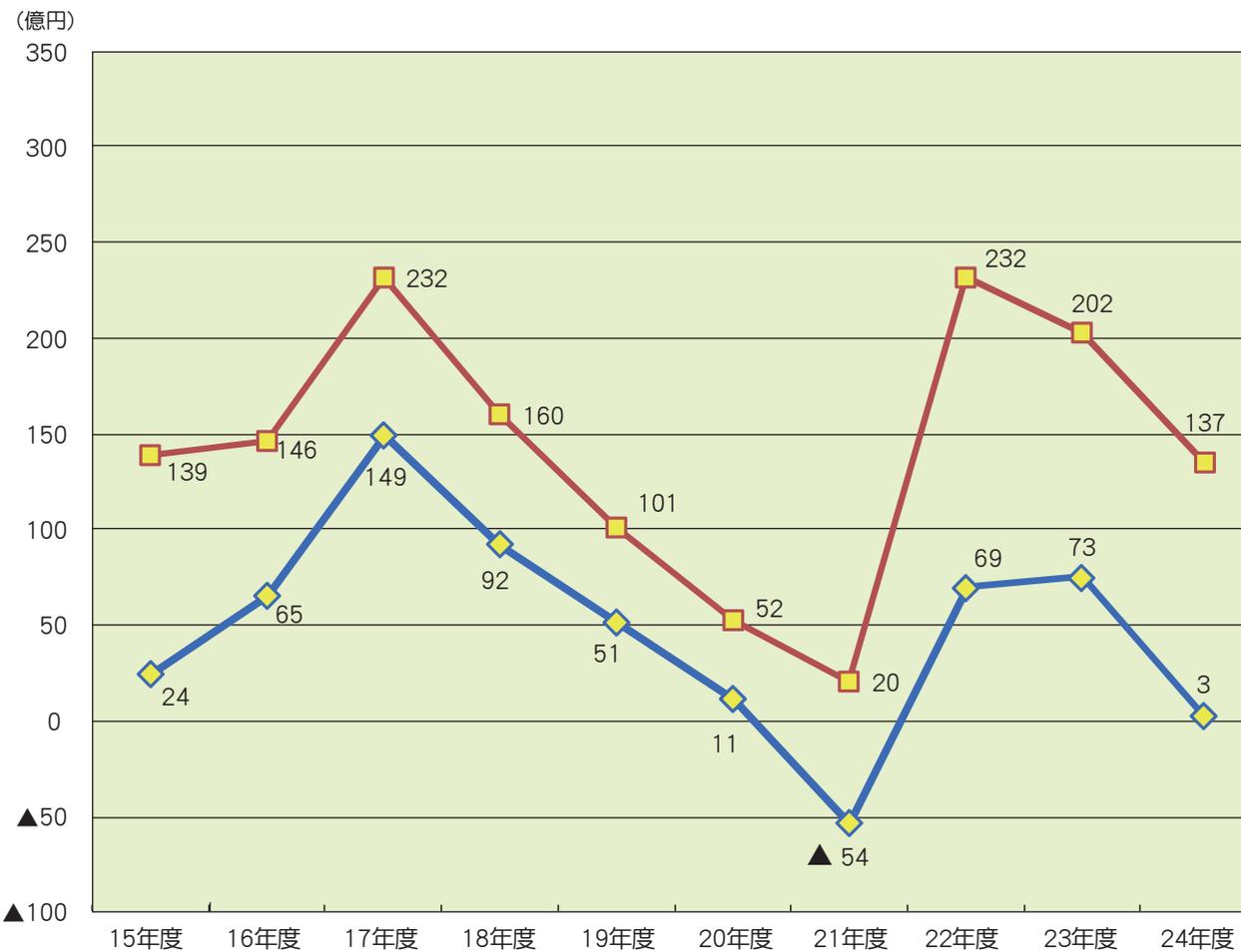


臨時財政対策債等の増加により、市債残高は増加していますが、通常債の残高は、緩やかに減少している。

市民一人あたりの市債残高は572千円。政令市の中では8番目に少ない額となっている。  
(政令市平均は639千円)

# 市債の状況 ～プライマリーバランスの推移（普通会計）～

## 臨時財政対策債を含めても黒字を維持



プライマリーバランス（基礎的財政収支）は、市債を除いた歳入と公債費を除いた歳出との差引額。

$$\text{（歳入総額－市債）－（歳出総額－公債費）}$$

- 市債に臨時財政対策債を含めない場合
- 市債に臨時財政対策債を含む場合

決算ベースで作成

# 今後の見通し ～ 財政の中期見通し（平成25年2月公表）～

○国の経済見通し等を基にした一定の条件により、平成25年度当初予算をベースに平成28年度までの財政収支を機械的に試算したものだ。

## 1 試算の前提条件

### (1) 期間及び対象

平成25年度から平成28年度までの一般会計予算

### (2) 経済成長率

「経済財政の中長期試算」（平成24年8月31日内閣府公表）における名目経済成長率（仮に社会保障・税一体改革が無い場合の参考試算値）平成25年度：+1.5% 平成26年度：+1.5% 平成27年度：+1.5% 平成28年度：+1.5%

## 2 試算方法

区 分		考 え 方
歳 入	市 税	名目経済成長率×弾性値（1.1）+ 税制改正等影響分（固定資産税・都市計画税・たばこ税は、個別に推計）
	地方譲与税・県税交付金等	名目経済成長率×弾性値（1.1）（軽油引取税交付金・地方特例交付金は、個別に推計）
	地 方 交 付 税 （臨時財政対策債を含む）	現行制度を前提に推計。 基準財政需要額については、臨時財政対策債の影響を考慮して推計。 基準財政収入額は、市税等の増減に連動。
	国 ・ 県 支 出 金	原則として歳出推計額に連動。
	市 債	原則として歳出推計額に連動。
	そ の 他 の 歳 入	原則として平成25年度当初予算に特殊要因を加味して推計。（財政調整基金等5基金からの繰入金は除く）
歳 出	人 件 費	定員管理計画、新陳代謝等を踏まえ推計。退職手当は、現時点における退職者数の見込みに基づき推計。
	扶 助 費	これまでの推移等を踏まえ個別に推計。
	公 債 費	既発行分は積上げ。新規発行分は、10年債の利率1.5%を基準に推計。
	投 資 的 経 費	年度間の変動の大きい箱物等建設事業については、第2次総合計画第3期実施計画等を踏まえ推計。 災害復旧事業、その他の経費については、平成25年度当初予算と同額で推計。
	そ の 他 の 経 費	原則として平成25年度当初額に特殊要因を加味して推計。他会計繰出金は、個別に推計。

### 3 試算状況

(単位：億円)

区 分		24年度2月 現計予算	25年度 当初予算	26年度	27年度	28年度
歳 入	市 税	1,223	1,224	1,242	1,238	1,251
	地方譲与税・県税交付金等	178	168	170	174	173
	地方交付税(臨時財政対策債を含む)	336	332	325	322	311
	国・県支出金	533	477	496	507	507
	市 債	326	233	216	216	214
	その他の歳入	284	175	180	183	174
	歳入合計 (A)	2,880	2,609	2,629	2,640	2,630
歳 出	人 件 費	458	458	458	458	453
	扶 助 費	525	539	557	572	587
	公 債 費	396	405	393	382	391
	投資的経費	599	430	457	471	432
	その他の経費	902	832	833	843	855
	歳出合計 (B)	2,880	2,664	2,698	2,726	2,718
財源不足額 (A-B)	0	△ 55	△ 69	△ 86	△ 88	
基金充当額		55				
年度末基金残高見込額	135	80				
年度末市債残高見込額	3,007	2,946	2,890	2,853	2,813	
(臨時財政対策債込み)	(4,122)	(4,200)	(4,270)	(4,350)	(4,417)	
経常収支比率	94.9%	95.3%	94.4%	94.5%	95.4%	
実質公債費比率	11.9%	11.3%	11.1%	10.6%	10.4%	

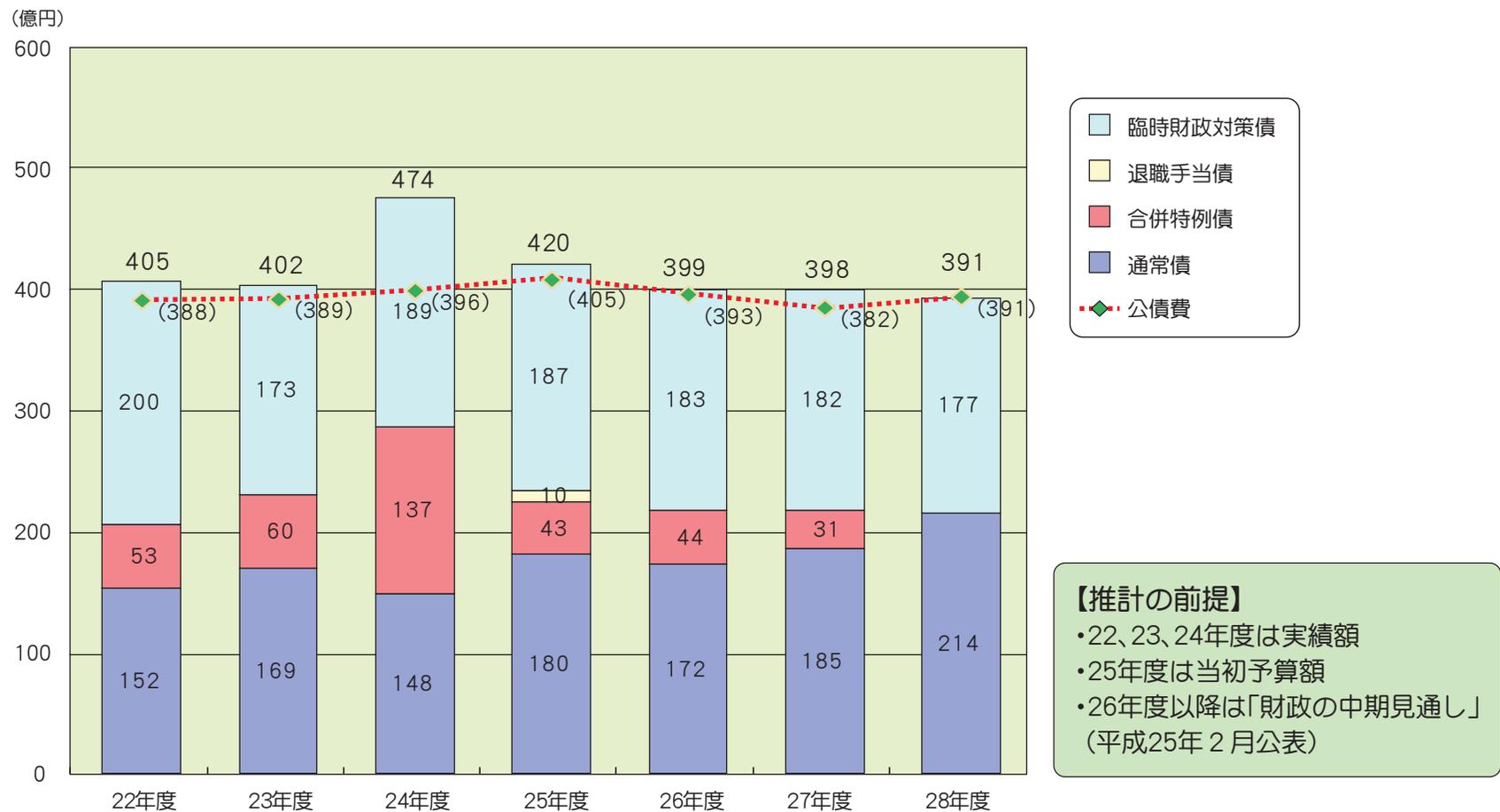
### 4 今後の対応

- ・行財政改革推進大綱実施計画の着実な実施
- ・アセットマネジメントの推進

- ・雇用拡大・就労促進・健康づくりなどによる扶助費(生活保護費等)の大幅な増加への対処
- ・利用可能な基金等の活用
- ・市債の適正な管理

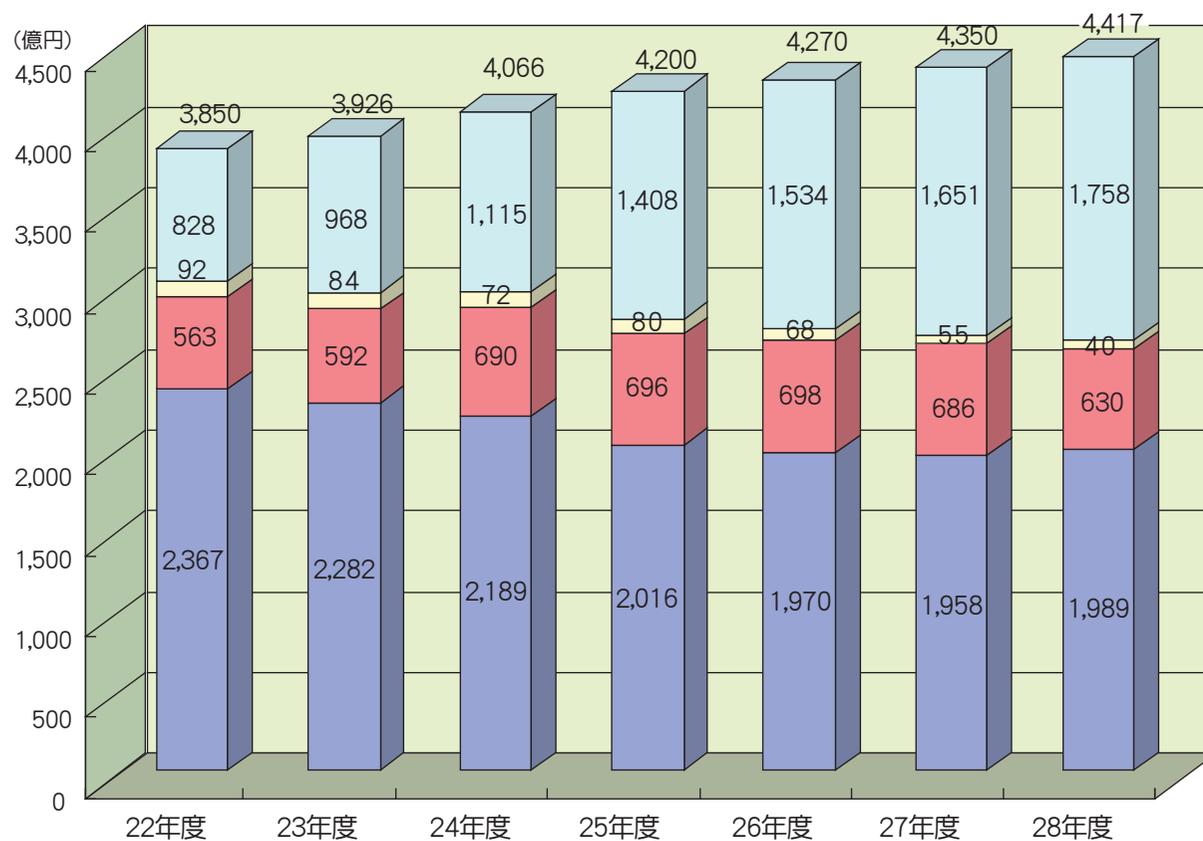
# 今後の見通し ～ 市債発行額、公債費の見込み ～

## 今後も適正に市債を管理



# 今後の見通し ～ 市債残高の見込み（普通会計）～

## 臨時財政対策債を除くと緩やかに減少



### 【推計の前提】

- 22、23、24年度は実績額
- 25年度は当初予算額
- 26年度以降は「財政の中期見通し」  
(平成25年2月公表)、24年度実績を反映

## 今後の見通し ～ 格付け～

**Aa3 (ダブルエースリー)**  
**[格付けの見通し：安定的]**  
**BCA (自治体固有の信用力)：a1**

格付け会社：ムーディーズ



ムーディーズで格付けを取得している自治体

### 格付け評価の概要

- 国内比較において、少ない債務負担
- 柔軟性のある財政構造

Aa3 (BCA : a1)	静岡県・広島県・福岡県・札幌市 浜松市・堺市・福岡市
Aa3 (BCA : a2)	新潟県・名古屋市・京都市・大阪市

お問い合わせ先

## 静岡市財政局財政部財政課

〒420-8602

静岡市葵区追手町5番1号

TEL 054-221-1026

FAX 054-221-1749

E-mail [zaisei@city.shizuoka.lg.jp](mailto:zaisei@city.shizuoka.lg.jp)

※ 本資料に掲載する内容について、無断複写・転載はご遠慮ください